

種子産地強化計画

計画(変更)策定年月日	令和3年2月5日
市町村名	春日部市・杉戸町・幸手市
計画主体名	JA埼玉みずほ水稻採種部会
計画主体代表者名	船川 由孝
住所(主たる事務所)	埼玉県幸手市東3丁目10番43号
電話(主たる事務所)	0480-44-2121

目 次

- 1 種子産地の現状と課題並びに将来方向
 - (1) 種子産地の面積及び戸数
 - (2) 産地の課題
 - (3) 若い種子生産者の育成・確保の考え方

- 2 当該種子産地における具体的な目標
 - (1) 種子生産者数
 - (2) 生産性の向上

- 3 目標実現のための方策

- 4 その他、目標達成のために特に留意する事項、方針

1 種子産地の現状と課題並びに将来方向

(1) 種子産地の面積及び戸数

	生產品目 及び品種名	種子生産 面積 (ha)	うち	種子生産 農家戸数 (戸)	うち
			認定農業者 (ha)		認定農業者 (戸)
計画策定時 (令和2年度)	水稻 (コシヒカリ)	10.9	10.2	8	7

(2) 産地の課題

- ・種子生産農家の高齢化が進んでおり、3名が70代という構成で後継者いないので生産体制に不安がある。
- ・生産農家の栽培管理不足による出来高に差が生じており、栽培技術の高度平準化を図る。
- ・県内コシヒカリの需要減少により、採種部会全体の種子生産面積が減少傾向にある。

(3) 若い種子生産者の育成・確保の考え方

- ・熟練生産者が若い種子生産者に技術指導を引き継ぐ
- ・種子の品質向上平準化のため、防除薬剤の統一と一斉防除を行い、種子合格率を上げ農業所得の安定を図る

2 当該産地における具体的な目標

(1) 種子生産者数

	種子生産 農家戸数	うち、主たる 生産者が 20代の農家	30代の農家	40代の農家	50代の農家	60代の農家
計画策定時 (2年度)	8	0	0	2	1	5
1年後 (3年度)	8	0	0	2	1	5
2年度 (4年度)	8	0	1	2	1	4
目標年度 (5年度)	9	0	1	2	3(2)	3

※表中()は、新規参入後継者数

(2) 生産性の向上

区分	具体的な内容	数 値 目 標			
		計画策定時 (令和2年度)	1年後 (令和3年度)	2年後 (令和4年度)	目標年度 (令和5年度)
単収向上	コシヒカリ 380kg/10a	380kg/10a (100%)	380kg/10a (100%)	380kg/10a (100%)	380kg/10a (100%)
(内訳) (種子の品質向上)	(合格率向上)	21%	40%	50%	60%

注:各項目の記載事項については、別記1の「2 当該産地における具体的な目標」を参照

3 目標を実現するための方策

	具体的な取組内容		
	1年目(令和2年度)	2年目(令和3年度)	目標年度(令和4年度)
種子生産者数	<ul style="list-style-type: none"> 種子生産者数の維持 ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> 種子生産者数の維持と新規会員募集 ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> 種子生産者数の維持と新規会員募集 ・ ・
生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> 計画数量の確保 ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> 計画数量の確保 ・ ・ 	<ul style="list-style-type: none"> 計画数量の確保 ・ ・
その他	<ul style="list-style-type: none"> 生産履歴による品質確認と検証 品質向上手法、防除薬剤の統一による検証 ・ 	<ul style="list-style-type: none"> 防除方法の統一による品質向上 防除適期確認、防除薬剤の統一、展示ほの設置、効果の評価・確認。対応の検討 ・ 	<ul style="list-style-type: none"> 防除方法の統一による品質向上 防除手法の効果確認。品質防除対策の確認 ・

(参考)必要とする助成措置

導入予定年度	相手先	具体的な取組内容 (施設・機械名等)	規模・金額
令和3年度			
令和4年度	(未定)	(未定)	(未定)
令和5年度			

4 その他、目標達成のために特に留意する事項、方針

留意している事項、方針	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水稻の内穎褐変病、縞葉枯病の防除効果を高め、種子粃の品質向上を図り、経営の安定を図る ・ ・
-------------	--

注:種子産地の若返りを推進するに当たって、目標の実現のため産地として特に留意している事項等を記入する。